



No28
2017年8月25日
発行
静岡市
平和委員会
静岡市葵区鷹匠
1-5-8
TEL 253-1854
FAX 252-0785
メール
Peace-Ci ty
@mail.707.to

核兵器禁止条約採択で 歴史的大会に

今年7月7日の国連会議に
おける核兵器禁止条約採択を受
けての記念すべき大会となり、

原水爆禁止2017年世界大会 熱気あふれた長崎大会

静岡勢55人は
バスが少し遅
れて、開会10
分前に無事到
着。会場には
6千人もの人
達が集まり、
立ち見も出て、
第一会場も設
置されました。
開会挨拶の後、
全国各地から
の参加者の紹
介がありました
が、東海だ
けが忘れられ
皆キョトン、
あこで訂正追
加がありました。
た。

大会主催者報告では

安斎育郎氏が、被爆72年目の
「72」という数字をパワフルだ
がパフォーマンスではない「アキ
シス数」であると説明し、「私

たちは、核兵器禁止条約という
パワフルな条約を手に入れました。
核保有国や日本などを参加させ
てパフォーマンスにしているこ
うではありませんが」と呼びかけま
した。次いで、被爆者の
木戸季市きどしやすいち日本被団協事務局長が
「昨日8月6日安倍首相は、広
島の地で『核兵器禁止条約に署
名しない、批准しない』と明言
しました。唯一の被爆国の首相
の言動として許されることでは
うか」と強く安倍首相を批判し
ました。中満泉なかみづみ国連軍縮問題
担当上級代表が「条約の核心
は核兵器を否定し、それを国際
法として成文化した点にある」
「条約は、被爆者の皆さんの取
り組みが結実したものだ」と述
べ、「国連は核兵器のない世界
という目標へ具体的な歩みを進
めるため、すべての国々や市民
社会で協力し、一層努力してい
と力を込め、会場からは一段と
大きな拍手が起りました。田
上富久たがふひさ長崎市長も核兵器禁止条
約に触れ「その源流は被爆者の
皆さんにあったと思います」
「この流れは、私たちに大きな
勇気と力を与えてくれました」
「小さな声を大きな声にして、
核兵器のない世界を一日も早く

長崎市にペナント届ける

大会二日目、静岡県の代表と
して木藤团长ら5名で、平和行
進時に県内の首長・議長が書い
たペナントを長崎市に贈るため、
長崎原爆資料館に赴き、館長と
面談し贈呈。その後は平和祈念
館を個人的に訪れ、オバマ前米
大統領の折った鶴を見ました。

三日目 閉会総会

雨の中、会場は7千人も
の人であふれました。大会
では世界大会・長崎決議
「長崎からのよびかけ」を
採択。「核兵器禁止条約」
背を向け、9条改憲をもく
ろむ安倍政権を、市民と野
一羽の内一羽は今中国の雲南市
に貸し出しているとのこと。平
和公園が中国人観光客であふれ
ているのに驚きました。夕刻、
会場地下で平和委員会交流会が
行われ、初めに川田常任理事が
核兵器禁止条約の骨子を説明、
その後は各地の取り組みと今後
の取り組みが話されました。
党の協同の力
で解散総選挙
へと追い込み
ましよう」で
は一段と大き
な拍手が起こ
りました。外
へ出ると雨は
上がっていま
した。
(海野 順一)

核兵器禁止条約に思う



この頃は歳のせい活字にあまり目を通す
ことなく過しているが、最近の被団協新聞に
「核兵器禁止条約」の全文が掲載されていた
ので読破してみた。

感じたのは「ヒバクシャ」の言葉がその前文で二箇所も使わ
れていて、被爆者の耐え難い犠牲とその思い、人類と共存でき
ない核廃絶のおもいを「ヒバクシャ」という言葉として使用さ
れたのだと思う。第一条aで核兵器の開発、実験、生産、製造、
取得、保有し貯蔵することを禁じ、威嚇することも以下b~g
で表し、ここに「核兵器禁止条約」のすべてを具現しているよ
うに思う。

老生は、この条約採択をみて元県被団協会長・杉山秀夫さん
を想起した。1960年代後半の頃だったか、杉山先生の依頼で被
爆者実態調査で各家庭を訪問したことがあった。「どうして私
が被爆者であることを調べたのだ。迷惑だ、すぐ帰ってくれ」
と剣もほろろの面会謝絶にあった。このように当時広島・長崎
の被爆者であっても隠す人が多い中、被団協組織を創設し、維
持し、発展させてきた杉山秀夫さんも、喜んでご機嫌で「木野
君一杯やろう」と言われたことだろう。(木野 忠)



戦争体験を語り継ぐ会

新村 直樹 (足久保)



◆広島に原爆が投下さ
れて72年目の8月6日、
私たち「美和地域憲法
を学ぶ会」は、34回目
の「戦争体験を語り継
ぐ会」を開きました。今回は、松野(も
と美和村)在住の望月郁江さん(81歳)
に話を伺いました。◆望月さんは、
9歳の時満洲で家族と暮らしていました。
終戦のころまでは平和で穏やかな日々を
過ごしていましたが、ソ連軍の進駐によ
り状況は一変、父親の指示で6歳の弟と
日本に帰ることになりましたが、その途
中次々と倒れていく者が出て、その死体
を横目で見ながら必死に歩き続けたこと、
何度も生死の境をさまよ
いながら日本に向かったこと、
当時を思い出しながら描い
た絵なども紹介しながら語っ
てくれました。◆静岡に戻っ
た後の生活も大変な苦勞を
されたことでしたが、ここ
もかくにも80歳まで生き
てこれたことに感謝する
とともに「戦争は絶対駄目」
と家族や周りの人達に話
している。また最近、娘さん

のサポートで「お母ちゃんとの約束」と
いう本も出版したことも話してくれまし
た。◆今回は、松野や美和地域だけでな
く遠方からも多くの方が参加、100
名を超す会となりました。一つの地域の
会にこんなになく皆さんの人達が集まるこ
とができた要因の一つは、最近の情勢に危
うさを感じる人たちが増えていることが
あるのではないかと思います。

憲法9条はぜったい変えさせない

安倍政権による9条改憲は、北朝鮮の危機と共に、今、平和にかかわる大きな問題。

ある意味で、現状や国民世論、周辺に気を使った提案

①国民世論や世評を取りこぼさず、本年3月のZZエッセイ論議を

5月3日、安倍首相は、改憲派の「民間憲法臨調」(櫻井よしこ代表)が都内で開いた公開フォーラムにメッセージを寄せ、「9条1項、2項を残しつつ、自衛隊を明文で書き込むこと」「高等教育を全この国民に開かれたもの」ということなどを表明、東京オリンピックが開催される2020年は、「改正憲法」施行のものと迎えることを呼びかけました。いつまでも進まない改憲論議に業を煮やした安倍首相の突然の提起でした。

は、9条維持の世論が高いこと。また、自衛隊容認の声が国民の中で高いこと。
②日本会議のシナリオであること。

③国民が賛成しやすい「高等教育の無償化」を同時に呼び掛けること。

④「高等教育の無償化」を打ち出している日本維新の会に秋波を送った。

⑤大幅な改正をしない「3項追加」なら「加憲」の公明党の賛成も得やすい。

しかしながら、この安倍提案、いささか角度から考へて、まことに論議の対象となるものではないかと。

自民党右派幹事長は、「このくじ返りの驚いた」と言い、9条1項、2項(戦争放棄、戦力不保持、交戦権否認)を残したまま、自衛隊を書き込むことは論理的に不可能としました。



8月19日の街頭宣伝行動(青葉公園)

またこの通りです。しかし、現行9条の下で限定的とはいえず、「集団的自衛権」を認めさせた安倍政権の実績(?)からいえば、論理的矛盾はなんのその、いささか苦にならないように思えます。

そもそも、現行憲法を遵守する義務を負っている内閣総理大臣が憲法改正など口走っているのでしょうか? 勿論憲法違反です。安倍首相はその批判に対し「自民党総裁」としての立場から言っているに過ぎません。安倍首相は24時間首相です。「改憲」は国会の論議を待って、国会が議決するものです。

また余計なお世話かもしれないが、自民党の党内論議はいつまでじようか。そもそも自民党は2012年に発表した「自民党憲法改正草案」なるものをも、9条に関していえば、2項を「改正」し、「国防軍を保持する」として

ていたのではなかったのでしょうか。この草案は一体どうなったのでしょうか? この草案を作った自民党憲法改正推進本部は6月21日、第9条、緊急事態、高等教育を含む教育無償化、参院の合区問題の4テーマについて話し合った様子です。首相の提案に賛成する議

言が多かったといえます。

安倍改憲 スケジュールは?

2017年秋の臨時国会で、自民党「改正案」を衆参憲法調査会に提出。2018年の通常国会会期中に「改正案」を衆参両院で3分の2以上で強行可決発議する。発議後60日から180日の間、国民投票(場合によっては、総選挙等の同日実施の可能性あり)というものです。2018年9月自民党総裁選、12月衆院任期満了、平成天皇退位(予想)などの要素も考慮しながら進めようとしています。

安倍改憲は、例えいかなる憲法改正といふ天道を通り、通ってはいけぬ近道を通じてやってくるという感じでしょうか。まさに最短コースを取っています。

ちょっと待ったがかかったが...

しかし、東京都議選での自民党の大敗後、内閣支持率の下落などにより、風向きが多少変わってきました。都議選後、公明党山口代表は「改憲は政権の課題ではない」と改憲に距離を置く発言をしました。安倍首相は、8月4日の内閣改造後の記者会見で「改憲はこれまでの方針に変わらぬ」とトーンダウン、秋の臨時国会で党の改憲案を示すとした方針の先送りも

示唆しました。

油断はできない 今こそ正念場!

しかし、安倍首相は、改憲の日程を変えたわけではありませんと、とりあえず柔軟に構え、様子を見ようとしているだけではありません。自民党の高村副総裁なども当初の計画でいくつもりです。

下がる一方で安倍内閣支持率が持ち直したり、不測の事態が起きれば、憲法もどうなるかわかりません。「民進党」が

代表が決まっていけない、野党共闘が進んでいない、「日本フアーストの会」がどうなるか分からないという状況があるので、「衆議院解散」も取り沙汰されています。

私たちは、いつ改憲発議が行われてもいかに迅速に運動を強めていかなければなりません。平和委員会にこまめり、今こそ平和委員会が存在感を見せつける時ではないでしょうか。(合戸政治)

平和の動き 9月



- 9月3日(日) 日米共同訓練反対9・3静岡県民集会 御殿場中央公園 10:00
バス 8:00静岡駅南口 スルガ銀行前
- 9月5日(火) ペシャワール会 中村哲講演会
グランシップ中ホール 18:15開場
- 9月9日(土) 9の日行動 呉服町青葉前 12:00
- 9月12日(火)~ 東富士演習場で日米共同演習を計画
監視行動など
- 9月16日~18日(土~月・祝) ピースエッグ愛知 愛知県青年の家
- 9月19日(火) オールしずおかアクション 呉服町青葉前 17:30
- 9月23日(土) 焼津行動/墓参行進 9:30
焼津のつどい/焼津公民館 13:30~